

**製品名: IMPA1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM86127**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	30.2kDa

**抗原情報**

遺伝子名	IMPA1
別名	Inositol monophosphatase 1, IMP 1, IMPase 1, 3.1.3.25, D-galactose 1-phosphate phosphatase, 3.1.3.94, Inositol-1(or 4)-monophosphatase 1, Lithium-sensitive myo-inositol monophosphatase A1, IMPA1, IMPA
遺伝子 ID	3612.0
SwissProt ID	P29218
免疫原	この IMPA1 抗体は、ヒト IMPA1 のヒト領域からの組み換えタンパク質で免疫化されたマウスから生成されます。

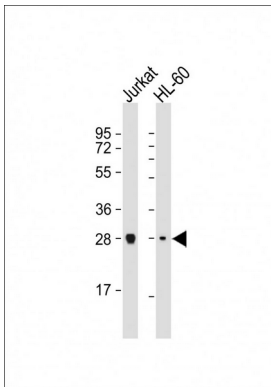
## 背景

ホスファチジルイノシトールおよびポリホスホイノシチドの合成に必要なイノシトールの供給を担い、脳におけるリチウム作用の薬理的標的として関与していることが示唆されている。基質特異性が広く、ミオイノシトールリン酸、ミオイノシトール 1,3-二リン酸、ミオイノシトール 1,4-二リン酸、シロ-イノシトールリン酸、D-ガラクトース 1-リン酸、グルコース 1-リン酸、グルコース 6-リン酸、フルクトース 1-リン酸、 $\beta$ -グリセロリン酸、および 2'-AMP を基質として利用できる。

## 研究分野

-

## 画像データ



全レーン：抗 IMPA1 抗体 (1:1000 ~ 1:2000 希釈)